

「ジムニー」がワールド・カー・アワードの 「2019 ワールド・アーバン・カー」を受賞



JIMNY

ジムニー



JIMNY SIERRA

ジムニー シエラ



「ワールド・カー・アワード(WCA)^{※1}」が主催するワールド・カー・アワードにおいて、
ジムニー(日本名:ジムニー シエラ)が、部門賞「2019 ワールド・アーバン・カー」と
「2019 ワールド・カー・デザイン・オブ・ザ・イヤー TOP3」を受賞しました。

「2019 ワールド・アーバン・カー」は、世界で最も都市に似合う車を選出する賞で、スズキは同部門の最終候補車
上位3モデルに2017年のイグニス、2018年のスイフトに次いで3年連続で選出され、今回初受賞となりました。
また、「2019 ワールド・カー・デザイン・オブ・ザ・イヤー」は、世界で最も優れたデザインの車を選出する賞で、今回
初めてTOP3に選出されました。

ジムニーは、1970年の発売以来、日本が世界に誇る唯一無二のコンパクト4WDとして世界で累計約290万台^{※2}
を販売しているスズキを代表するモデルで、今回の受賞は、「ジムニー」こだわりの機能とデザインが評価された
結果となりました。

※1 ワールド・カー・アワード(WCA)は、世界で販売されている自動車の中から優れたモデルを選考・評価し、本賞「ワールド・カー・オブ・ザ・イヤー」や複数の部門賞を授賞
しています。2019年度は日本、アメリカ、中国、ドイツなど世界24ヶ国・86名の自動車ジャーナリストが、2018年1月から2019年5月までに販売されているモデルを対象に、本賞
を含む6つの賞の選考・投票が行われ、2019年4月17日にニューヨーク国際オートショーにおいて、結果が発表されました。 ※2 2019年3月末現在、スズキ調べ。